

つ き が た 報 告

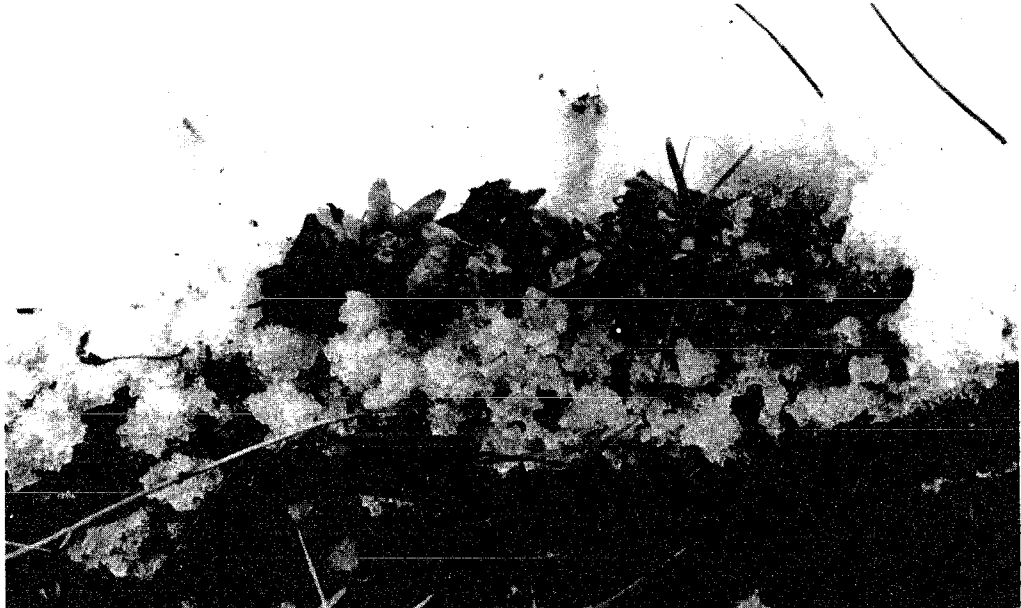
No. 160

昭和58年3月10日発行

発行 / 新潟県月潟村役場

毎月10日発行 1部10円

人口動態	2月28日現在	2月中の移動	
	世帯数 820 人口総数 3,873	出生 6 転入 3	
	(男1,888 女1,985)	死亡 3 転出 5	



小さい春みつけた

暖冬から一変して豪雪となった。長く厳しい冬もようやく終りに近づいた、三月のある晴れた日。まだ、雪の残るあぜ道のほんの少し土のたところから「ふきのとう」が元気に顔をだしています。春がかけ足でやって来ました。

春の火災予防運動実施

四月一日～四月七日

四月一日から七日まで県下一斉に春の火災予防運動が実施されます。空気が乾燥し強風が吹くことの多い日が続く、火災の発生しやすい状態となってきましたが、昭和五十七年中県内で発生した火災件数は一〇八二件、損害額は三十三億五九〇万円の多額となっています。一日当たり平均三件、九二〇万円が灰となっていました。

例年出火原因の第一位はタバコの火の不始末によるものです。火災に結びつくタバコの三つのパターンを紹介いたします。

火の用心、心で用心、目で用心

「投げ捨て」に次いで多いのが「落下」です。灰皿に置いたままになったタバコが、たたみやじゅうたんに落ちる、火をつけたまま持

た。雪の間からいくつもが固まって出ている姿は、「雪なんかかいていられないよ〜」とでも言っているようです。春がかけ足でやって来ました。

「消し忘れタバコ」タバコを何本も吸っているうちに消したか否か忘れる、そのままその場を離れてしまう。たばこ火災のうち三番目に多いのが「消し忘れ」です。灰皿を掃除するとき、吸いながらかすおつていないかよく確かめてください。

毎日午後9時は消防の時間です

出火原因はタバコの他に火遊び、風呂のから焼きなどさまざまですが、日頃から消火栓や消火器の使い方、避難経路や貴重品の所在を確認しておき、万が一、火災の場合でも被害を最少限にとどめられるよう心がけて下さい。またおやすみ前には、必ず火の元の点検をお願いします。

